

事業所名	放課後等デイサービス蓮華八幡南					公表日	2026年 3月 31日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○			ご利用者様が成長されるのに合わせて狭さを感じるようにはなっているため別室活動など工夫をしています	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		加配が必要なご利用者様がいらっしゃる日にはスタッフの人員を増やしています	スタッフの異動がある場合は保護者様にスタッフの人数をお知らせしています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		毎日の消毒・清掃に合わせて危険箇所等の確認を行っています	危険な箇所が無い確認しています	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日、室内と車内の消毒・清掃を行っています。アレルギーのご利用者様もおられるので空気清浄機などの設置をしています		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		不穏なご利用者様には必要に応じて別室対応をしています。また、更衣のための部屋は更衣時に使用することができ、また、机・ロッカーなどは個別で使用することができます		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者様よりいただいたご意見を参考に改善に努めています		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		不安に感じていることなど確認し意思疎通を取っている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		第三者の評価は行っていないが、山城北保健所にその都度連絡を取らせていただき、その都度指導を受けている	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		毎年、スキルアップのために職員には研修を受けてもらっています		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		事業所の前に掲示して手に取っていただけるようにしているのと、ホームページに公表されています		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		管理者・児発管を中心に参画しています		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		それぞれのスタッフの意見を元にこどもの最善の利益につながるように考慮しております		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		保護者様よりWISCなどの結果をいただき、その結果を共有すると共に、常日頃の様子を必ず観察し、支援に繋がっています		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		保護者様と面談させていただき、ガイドラインの内容を踏まえながら設定させていただいています		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		職員間で担当を明確化し全員で取り組んでいます		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		マンネリ化しないよう担当を決め新たなプログラムも取り入れています		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		子どもたちの意見も取り入れながら検討作成をしています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎朝、打ち合わせの時間を取り、支援内容や役割分担を確認しています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		その日あった事を振り返りご利用者様への対応について共有したり、連絡事項はノートを活用して職員が情報共有できるようにしています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		それぞれのご利用者様の支援記録を作成させていただいており、支援の評価と改善に活用しています	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		保護者様と面談させていただき、ご利用者様の実状を踏まえながら評価検討させていただいています	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		活動として自分で選ぶ活動を取り入れたり自分の意見を伝える活動も取り入れています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		原則的には施設長・児発管などが参加しています	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		学校へのお迎え時にご利用者様の学校での様子については確認しています。一部の学校は様子をうかがえないこともあるので保護者の方から情報をおしえていただいています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		必要がある場合は、保護者様に確認を取った上で情報共有に努めています	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○	まだ該当するご利用者様がいません	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		必要がある場合は、保護者様に確認を取った上で情報共有に努めています	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		地域の公園や図書館などで地域の子どもと触れ合う機会があるので、交流を増やしていただけるように支援します
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎時や実施記録を通じてご利用者様のご様子をお伝えしています	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	—	—		専門職ではないため支援は行っていません
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		ご利用者様より負担額についての質問があった時は、個別に代理通知書のサービス一覧の説明を担当者からしています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		モニタリング時に確認する機会を取っています	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		メールを利用し支援内容の確認と同意をいただいております。メールが難しい場合は書面でお渡しし確認と同意をいただいております	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		保護者様の相談があれば、できるだけ迅速な対応を心がけています。必要に応じて各機関との連携もとっています	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		現在、保護者会はありません。保護者様によっては交流の場を持つ必要性を感じていないという意見もありますので、慎重な検討が必要です	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			苦情に対して迅速に対応説明し苦情における対応策を協議、職員間の共有、問題解決に向けて対応しています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			毎日更新できませんがブログを通して活動内容を発信しています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			個人情報に関しての守秘義務の徹底と書庫には鍵をかけて使用しています。ブログ掲載に関しては全員にアンケートを取っています	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			送迎時に保護者様への伝達等は丁寧に行っています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			ご契約時にマニュアル等をお渡しさせていただき確認して載っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			ハザードマップの確認、災害発生時のマニュアルを策定し、避難経路の確認をしています	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			ご契約時に必ず確認をさせていただいています。対応に関しては医療行為はできませんが、主治医の下適切な対応をさせていただきます	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	—	—		ご契約時に必ず確認をさせていただいています。医師の指示書がある場合は必ず対応させていただきます。現在、該当するご利用者様がいません	毎月提供するおやつメニューは事前に提示して保護者様に確認が取れるように心がけています。また、買い物に行く際にはアレルギー表示を確認しています
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			年2回は必ず訓練を行っています、また、防災センターにて必要な体験を実施しています	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			ご契約時にご説明をさせていただいています	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			事例が発生した場合は、保護者様にも丁寧説明をし、書類を作成し全職員への共有と再発防止に努めております	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			虐待防止・身体拘束適正化の研修と虐待防止チェックリストを年1回以上、実施しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			ご契約の前に説明はしています特に、他害の危険性がある場合でやむを得ない場合は必ず保護者に説明をし、記録も残すようにしております		